

## 高橋 剛 議員

- 新型コロナウイルスへの対策について
- 新型コロナウイルスへの学校での対策について



### 議員

新型コロナウイルス対策について  
町民へのメッセージは

### 町長

うがい・手洗いを  
習慣づけてほしい

### 議員

現在、津別町にはマスクや消毒液の備蓄はあるのか。あ  
る場合には使用計画は定めて  
いるのか。

### 町長

マスクは平成21年に690枚購  
入しており、既に社会福祉施  
設に100枚提供し、役場でも使  
用しているため、残り540枚と  
なっています。他には筑波大  
学が購入した600枚があり、今  
後、使用許可を得て、施設に  
優先配布します。消毒液につ  
いては、備蓄はありませんで  
したが、次亜塩素酸水とエタ  
ノールを購入し、社会福祉施  
設や学校等に提供しました。

### 議員

町民へ伝達する情報につい  
て、きめ細かく出す方がいい  
のではないか。

### 町長

自治会の協力を得て、至急

回覧を行うとともに、3月号  
広報に折り込みを行いました。  
4月号においても、メッセー  
ジも含め、折り込みを行いた  
いと考えています。

### 議員

町民にメッセージをいただ  
きたい。

### 町長

うがいと手洗いを習慣づけ  
て、しっかりと守ってほしい  
と思います。

### 議員

休校中の子どもたちへ  
メッセージを

### 教育長

なぜ学校が休みに  
なっているのか  
考えてほしい

### 議員

授業のスケジュールが消化  
できないことも考えられるが、  
どのように確保するのか。

### 教育長

本町においては、著しい遅  
れが生じないよう、休み期間  
中に適切な家庭学習を課すと  
ともに、新学期に振り返り指  
導を行いたいと思います。



### 議員

中学校においても、メール  
での連絡網を早期に構築すべ  
きではないか。

### 教育長

メールで一斉連絡できるシ  
ステムを望む保護者の声も多  
く、今回のことを契機に導入す  
る予定となっています。

### 議員

子どもたちの居場所につい  
て、現時点での本町の対応と、  
今後の対応について、どう考  
えているのか。

### 教育長

学校が臨時休業の場合、児  
童館も閉鎖の措置をとります  
が、児童の居場所を確保する  
観点から、児童館を開館対応  
しています。開館時は、こま  
めな換気、消毒といった衛生  
管理を行っています。今後は、  
感染リスクに備える観点から、  
引き続き利用制限を行いな

ら運営していかざるを得ない  
ことを理解していただきたい。

### 議員

休みが長期になると、子ど  
もたちの心身へのストレスも  
生じるのではないかと思うが、  
その対策はどうなっているか。

### 教育長

各学校では児童生徒の心身  
の健康状態を把握するため、  
登校時刻が分散するよう配慮  
した登校日を設定し、同時に、  
児童生徒や保護者が相談でき  
るよう、電話や来校による個  
別の対応を案内したところで  
す。またリーフレットを作成  
し、家庭に配布しました。

### 議員

子どもたちや保護者にメッ  
セージをいただきたい。

### 教育長

1年生は1年生なりに、中  
学生は中学生なりに考える力  
で、なぜ学校が休みになっ  
ているのか、考えてほしいと  
思います。家庭での約束をし  
っかりと守って、今できるこ  
とを一生懸命やってほしいと  
願っています。



### 議員

新庁舎の議事堂を会場に使用できないか

### 教育長

セキュリティ上難しい

### 議員

公設民営塾は、津別高校振興対策の一環だが、町内在住の高校生を対象に、3年目を迎え、令和元年9月から通年化している。

現在の利用状況を伺いたい。

### 教育長

2月末での登録者は、津別高校生35人、北見市へ通う高校生12人の47人で、1日の利用人数は10人から20人です。時間帯では、18時から20時が多く、部活動を終えて利用する傾向が見られます。

講師は2人体制で、個別指導、映像指導で20人程度を対応の上限としています。

### 議員

令和3年度に、新庁舎へ移転することに伴い、現在、会場としている議事堂が利用できなくなるが、現時点でどのような考えなのか。

### 議員

駐車場や周囲の環境などを総合的に判断すると、新庁舎の議事堂や会議室等を多目的利用として、公設民営塾に使用できないのか。

### 教育長

現段階では、セキュリティ上難しいとの見解です。

### 議員

今後、新設を予定する図書館の学習スペースは、会場として検討できるのか。

### 教育長

学習スペースは、多人数用と少人数用で、図書館利用者のグループ学習や自学自習を想定しています。

### 議員

住民満足度調査では、公設民営塾に厳しい意見も多く寄せられている。今後の継続には、今更以上に住民や保護者の理解が必要とを感じるが。

### 教育長

これまで、津別中学校から津別高校に進学した生徒の塾利用率は83%で、地元生徒に



支持されていると感じる一方、厳しい評価もいただいていることを重く受け止め、引き続き津別高校の大きな魅力となるように、情報を発信していきたいと考えています。

### 議員

公設民営塾は、津別高校振興対策の一部だが、町内全ての高校生が対象であることが大事な要素であり、町外に通う学生も想定した会場選びに期待したい。

学生たちが、議事堂で学ぶ特別な機会を得たことで、地域に目を向けるきっかけになることを目指してほしい。

### 教育長

公設民営塾で学んだ生徒が、地方創生を勉強する目標を持つて、大学を決定した実態があります。

津別の公設民営塾で学んだ学生が、地域のために何ができるか考えていく好循環につながるように、今後とも努めたいと考えています。

### 議員

昨年と今とで、施設選択の状況に違いはあるのか。

### 教育長

できる限りコストをかけないように、既存施設の活用で考えているところです。



昨年3月段階で会場は、津別高校生の利便性を考え、高校の近くを検討しましたが、町外高校に通う生徒の利用もあることから、現時点では、津別高校からの距離よりも、広さと会場を専有できる施設を検討しています。

### 教育長

### 議員

昨年と今とで、施設選択の状況に違いはあるのか。

### 教育長

できる限りコストをかけないように、既存施設の活用で考えているところです。



エス・ディー・ジーズ  
○ SDGs (持続可能な開発目標) について



**議員**

認知度の低いSDGsをどう高めていくのか

**町長**

役場内にプロジェクトチームを設置する

**議員**

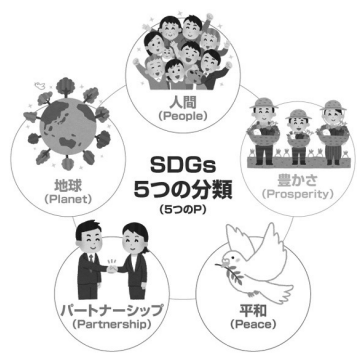
SDGs (持続可能な開発目標) は2015年に国連で決め、日本も採択しました。経済、社会、環境をめぐる産業と技術革新、ジェンダー平等、気候変動や防災への対応など17の目標、課題に統合的に取り組む行動計画です。新聞等のアンケート調査を見ると、知らないという人が7割で認知度が低い状況です。

町民に対する情報提供や学習の場が必要と思いますが、考え方を伺います。

**町長**

SDGsの日本での認知度については、世界の先進国の中でもかなり低いと言われており、北海道においては、2018年12月に「北海道SDGs推進ビジョン」を策定しています。

SDGsの目標は、本町においても日々の町民の暮らしに関連するものであり、地域課題の解決に貢献し、持続可能なまちづくりを推進するため、「総合計画」「まち・ひと・しごと創生総合戦略」「環境基本計画」などさまざまな計画の策定や改定にあたり、SDGsの要素をできるだけ反映させてきたところです。また、2月17日には、職員を対象に理解を深めるため、専門家を招きSDGsワークショップ研修を開催しました。



今後においては、役場内で横断的に研究・実践するため、プロジェクトチームを設置することとしています。その中で、町民への情報提供や学習会なども企画し、推進ビジョンを策定するかの検討も行いたいと考えています。

**議員**

SDGsがより身近なものになるには、どのように考えるか伺います。

**町長**

満足度調査において、町民の人たちが何に満足して、何に不満足であるかのデータが集まりつつあります。先の研修の中でEBPM (エビデンス・ベースド・ポリシー・メイキング) 証拠に基づく政策立案) というのが出てきて、SDGsを推進していくために、証拠をもとに政策していくことが大事だという話がありました。そのことを踏まえ、データとエビデンスをもとに政策をつくり、実行していきたいと考えています。

**議員**

17項目の中で、どの項目に力を入れていきたいと考えているか伺います。

**町長**

3番目で、「すべての人に健康と福祉を」というのがテーマになっていきます。それは、全ての国々において、たばこの規制に関する世界保健機関の枠組条約の実施を適宜強化することをいい、なるべくたばこを吸わないようにしていくということが、このSDGs

## 巴 光政 議員

○ 地域公共交通活性化協議会設置に伴う町の考えについて



### 議員

巡回ワゴン実験結果を協議会へどのように提案するか

### 町長 分析結果を「網形成計画」の中に反映させたい

#### 議員

昨年の11月12日より今年度の2月7日までの火曜日と金曜日の24日間、1日5便の巡回ワゴン実験運行が行われた。町はどのように評価し、協議会に提案するか、その方向性について伺いたい。

#### 町長

「津別町地域公共交通活性化協議会設置条例」に基づき、令和2年度において協議会を設置し、本町における持続可能な地域公共交通について、委嘱委員の方々に議論をいただき、「津別町地域公共交通網形成計画（以下、網形成計画）」を策定することとしています。具体的には、平成30年度より为国アドバイザーとともに取り組んできた調査、実験、分析、検討の結果や、そこから見えてきた課題、さらには今国会に提出されている「地域公共交通活性化再生法」の改正等、国の施策の変化など

も勘案し、「網形成計画」に反映させていきます。このため、町から協議会に対し、巡回ワゴン実験の結果を踏まえ、このような方向で進みたいという案を提示することは考えていません。

「網形成計画」は、津別町における持続可能な地域公共交通の指標となるものであり、市街地の巡回路線のみならず、地域間幹線交通となる北見バス路線のほか、まちバス、タクシー、福祉有償運送など、あらゆる交通手段を総動員させる公共交通のマスタープランであるので、一つの手段や一つの方法だけについて議論していくものではないということをご理解願いたい。

#### 議員

実証実験結果から、評価をして網形成の一つの資料になるのではと考える。実験運行結果から見ると、1日当たり168人、1便当たり17人の実績

になる。これは予想通りだったのか。

#### 町長

为国アドバイザーからの業務報告、2年目の報告書が提出され、実証実験を行ったことについて、いろいろ検討がされます。新年度で設置される協議会で、実証実験の結果なども報告され、そこも含め、議論がされていくことになると思います。



### 議員

町民の願いはタクシーの活用を

### 町長

「網形成計画」から具体化は来年以降

議員 私たちは署名活動を行っており、一つ目として津別ハイ

ヤー利用の際に300円の助成券を発行する。二つ目に、当面75歳以上の津別在住者で希望する人を対象とする。三つ目は、発行枚数は当面月6枚、年間72枚とする。というような内容である。お年寄りが通院や買い物を中心とした外出への経済的負担軽減を求めるものである。

歩いて聞いた話では、賛同の声も多く寄せられている。若い世代の人からは、より積極的な賛同を感じ取れたが、町長の考えを聞きたい。

#### 町長

今、法律の改正案が国会に出ているところですが、交通政策審議会というのがあり、その中で、タクシーの一層の活用という部分が、初めて出てきています。そのような情報や巴議員のほうで集めてきた情報は、今後、町にも要請書という形で出てくると思います。それを協議会に渡すことになると思います。今年度は、例えばタクシーの助成についての予算を組んでいませぬので、具体的なことは、来年度以降、対応していくことになってくると考えています。



## 議員 アンテナショップの 構想が不十分

### 町長 しっかりと検討したい

議員

アンテナショップ整備は、住民アンケート等の「町内で特産品が気軽に買える店があったらよい」という意見などを参酌しながら計画が練られてきたが、具体的な構想はいまだ議会にも示されていない。複合商業施設は持続性が大事と考えている。経営者はそれを想定しているのか。デベロッパーに対し、どのような要求水準を示していく考えなのか。

町長

基本的にアンテナショップの運営者は公募により選定するのが有力な手法と考えており、公募要件は、今後整備することになります。

採算性については、運営者の手腕にかかる部分であり、町が運営者を選定する際、事業の持続性も含め慎重に見極めたいと考えています。

議員

アンテナショップは大体どのぐらいを想像しているのか。200㎡のうちの何㎡を使うのか。

住民企画課長補佐

売り場面積的には、100㎡から130㎡程度と想像しています。

議員

それは大変な広さで、経営となれば、かなりのノウハウをもっていなくてはならず、そこにアンテナショップとなれば、特産品販売を中心に物を並べることになると思うが、それだけの物が、果たして津別町に特産品としてあるのか。

住民企画課長補佐

ディスプレイの仕方によっては100㎡でも足りないということも考えられます。運営者のノウハウが問われるので、しっかりと選定していきたいと考えています。

議員

私も特別委員会の委員長、議会議員として町民の皆さんの思いに添えるべく、五つのコンテンツを含んだ複合商業施設の建設に賛同したが、計

画推進にあたって、疑義や、齟齬があれば、正していくことは私も議会議員の役目と考える。アンテナショップについては、現段階の情報で「特産品を売る、事業者は公募して選定する」だけである。これが単独の施設だと思つて考えてみてほしい。五つの中の一つではなく、アンテナショップだけ単独で作るとなった場合、この程度の計画で進めることに、私も「はい」とは言えないだろうし、もちろん不安を感じると思うが。

面推進にあたって、疑義や、齟齬があれば、正していくことは私も議会議員の役目と考える。アンテナショップについては、現段階の情報で「特産品を売る、事業者は公募して選定する」だけである。これが単独の施設だと思つて考えてみてほしい。五つの中の一つではなく、アンテナショップだけ単独で作るとなった場合、この程度の計画で進めることに、私も「はい」とは言えないだろうし、もちろん不安を感じると思うが。



住民企画課長補佐

図書館や交通拠点、ドラッグストア、スーパーマーケットに比べれば見えないところが多いというの、こちらの4要素に後れをとらないよう、アドバイスをいただいた部分を

しっかりと検討し、条件整理を行っていきます。

議員

デベロッパーが決定した後の内容等の変更については、複合商業施設はプロポーザル公募によってデベロッパーを選定し、設計へ進む計画になっているが、デベロッパーに義務づけられている住民説明会などの意見をどのように取り入れていくのか。また、五つの要素について、減ったり増えたりすることはないのか。

町長

プロポーザルによる選考は、提案力を見て、実施事業者を選定することが目的であり、設計案を選定するものではありません。ただし、選定後にゼロベースで計画を練り直すことは非効率的ですので、提出案をベースに全体の計画と設計を煮詰めていくことになりません。当初の提案から全く変わらないということはあり得ず、配置や面積はもとより、建物の形など、過去のプロポーザル選考による設計のように変更修正はできると考えています。